

秋田県立大曲農業高等学校で堤防の刈草を 家畜の飼料として有効活用します！！ 『堤防除草により発生した刈草の有効活用』

湯沢河川国道事務所では、従来より堤防維持管理のため、除草を行っておりますが、昨年度から、発生した刈草を資源の有効活用の観点から地域住民の方々へ無料提供し、ご活用していただく取り組みを実施しております。

今回、秋田県立大曲農業高等学校より刈草を家畜(牛8頭)の飼料として使用したいとの申し出があり有効活用していただく事となりました。

【1. 有効活用の効果】

- 大曲農業高校:「飼料購入費用の低減」、「学習の一環としての飼料作物の利用体験」等。
- 河川管理者:「刈草の有効活用」、「処分費用の低減」等。

【2. 刈草の提供時期と範囲】

- 提供予定時期:平成22年6月8～10日にかけて。
(天候により提供予定時期は変更になる場合があります。)
- 提供場所:雄物川左岸姫神橋上流付近～大曲南大橋上流付近。

【3. その他】

- 降雨時は作業を行いません。
- 今回提供する刈草は5t程度となる見込みです。

※ 記者発表先:横手記者会、秋田魁新報社湯沢支局及び大曲支局

記者発表資料に関する問い合わせ先

国土交通省 東北地方整備局 湯沢河川国道事務所

■刈草の無料提供については

副所長(河川) 阿部 富雄

河川管理課長 大場 孝司

河川維持係長 大山 幸裕

TEL 0183-73-5340(直通)

■現地での取材については

大曲出張所長 芦崎 学

技術係長 三浦 司

TEL 0187-63-3340(直通)

大曲農業高等学校 校長 近 孝夫

教頭 畠山 真一

農場長 高橋 寿徳

畜産科長 芳賀 暁子

TEL 0187-63-2257(直通)